

平成28年1月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年12月2日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ながの東急百貨店
 コード番号 9829 URL <http://www.nagano-tokyu.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 楠野 創
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役業務本部長 (氏名) 田力 祐志

TEL 026-226-8181

四半期報告書提出予定日 平成27年12月2日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年1月期第3四半期の連結業績(平成27年2月1日～平成27年10月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年1月期第3四半期	15,290	△5.9	△11	—	△42	—	△67	—
27年1月期第3四半期	16,242	△3.1	34	△77.2	4	△96.0	△24	—

(注) 包括利益 28年1月期第3四半期 △46百万円 (—%) 27年1月期第3四半期 △24百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年1月期第3四半期	△7.02	—
27年1月期第3四半期	△2.59	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	自己資本比率	%
28年1月期第3四半期	18,567		7,506		40.4	
27年1月期	18,488		7,582		41.0	

(参考) 自己資本 28年1月期第3四半期 7,506百万円 27年1月期 7,582百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
27年1月期	—	0.00	—	3.00	3.00	3.00
28年1月期	—	0.00	—	—	—	—
28年1月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年1月期の連結業績予想(平成27年2月1日～平成28年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,552	△4.0	136	3.5	96	3.2	18	△37.3	1.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年1月期3Q	9,645,216 株	27年1月期	9,645,216 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

28年1月期3Q	73,472 株	27年1月期	70,954 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年1月期3Q	9,572,728 株	27年1月期3Q	9,575,694 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境に改善がみられるなど緩やかな回復基調で推移しましたが、一方で、中国をはじめとするアジア新興国等の景気の下振れ懸念が広がり、先行きは不透明な状況が続いています。

百貨店業界におきましては、大都市圏の店舗が外国人旅行者の増加によるインバウンド効果等により好調に推移する一方で、地方百貨店におきましては、総じて厳しい商況が続きました。

このような環境のもとで当社は、昨年新たに策定した企業理念の浸透を更に推進し、当社が「お客さまにとって、なくてはならない存在」となれるよう、様々な営業施策に取り組んでまいりました。ご好評をいただいている大型物産催事において新商品を積極的に展開して新鮮味を打ち出すとともに、「神戸セレクション」「横浜セレクション」などの新規の催し物を多数開催したほか、各売場においても常に新しい提案にチャレンジし、お客さまのご支持の獲得と来店頻度の向上を図ってまいりました。接客サービス面におきましては、2年目の取り組みを迎えた「サービスファースト活動」を重点施策と位置付け、職場単位でサービス目標を設定し、お客さまの目線でサービスの向上を追求してまいりました。

また、本年3月の新幹線の金沢延伸に伴う長野駅前の商環境の変化と来街者の増加に対応するため、営業時間の拡大や電子マネーへの対応など、ビジネスチャンス拡大に向けた施策を実施いたしました。

さらに、子会社北長野ショッピングセンターにおきまして、大型テナントの導入などにより収支構造の改善を進めるとともに、外商組織を当社に統合し、効率的かつ効果的な外商活動を行い、上得意さまの利便性向上を図ってまいりました。

以上のような施策を積極的に展開いたしましたが、地方経済は完全な復調には至っておらず、また、一部商品群の長野駅ビルとの競合の影響により、当第3四半期連結累計期間の売上高は15,290百万円、前年同期比94.1%にとどまりました。また、収支面におきましては、より一層のコスト削減に努めてまいりましたが、売上高の減少を補うには至らず、営業損失11百万円（前年同期営業利益34百万円）、経常損失42百万円（前年同期経常利益4百万円）、四半期純損失67百万円（前年同期四半期純損失24百万円）を計上いたしました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、主に受取手形及び売掛金の増加により、前連結会計年度末に比べ78百万円増加して18,567百万円となりました。

負債は、主に借入金の増加により、前連結会計年度末に比べ154百万円増加して11,060百万円となりました。

純資産は、主に利益剰余金の減少により、前連結会計年度末に比べ75百万円減少して7,506百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、前回発表時（平成27年9月1日）の予想を変更しておりません。

なお、今後の経営環境の変化により、業績予想の変更の必要性が生じた場合は適切に開示してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年1月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	775,358	755,517
受取手形及び売掛金	948,836	1,224,892
商品	1,008,016	1,068,787
原材料及び貯蔵品	25,234	23,236
繰延税金資産	123,013	149,822
その他	75,862	101,932
貸倒引当金	△1,556	△3,883
流動資産合計	2,954,766	3,320,306
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,906,752	4,689,768
土地	9,530,076	9,530,076
その他(純額)	284,355	238,810
有形固定資産合計	14,721,184	14,458,655
無形固定資産		
投資その他の資産	170,844	165,715
投資有価証券	121,609	120,525
繰延税金資産	236,204	222,983
敷金及び保証金	176,590	175,841
その他	128,373	124,250
貸倒引当金	△21,298	△21,167
投資その他の資産合計	641,479	622,434
固定資産合計	15,533,507	15,246,805
資産合計	18,488,274	18,567,111
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,553,346	1,603,279
短期借入金	4,429,800	4,809,800
未払法人税等	22,382	5,747
商品券	685,779	695,717
賞与引当金	21,404	44,093
商品券回収損引当金	329,625	284,654
その他	1,599,607	1,526,329
流動負債合計	8,641,945	8,969,621
固定負債		
長期借入金	1,033,800	883,950
再評価に係る繰延税金負債	231,424	209,851
退職給付に係る負債	675,303	690,830
資産除去債務	26,797	27,203
長期預り保証金	59,306	63,415
その他	237,157	215,650
固定負債合計	2,263,789	2,090,901
負債合計	10,905,735	11,060,523

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年1月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年10月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,368,299	2,368,299
資本剰余金	2,916,697	2,916,697
利益剰余金	1,921,257	1,825,253
自己株式	△19,154	△19,722
株主資本合計	7,187,101	7,090,528
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△283	△1,023
土地再評価差額金	422,317	443,891
退職給付に係る調整累計額	△26,595	△26,808
その他の包括利益累計額合計	395,438	416,060
純資産合計	7,582,539	7,506,588
負債純資産合計	18,488,274	18,567,111

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年2月1日 至平成26年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年2月1日 至平成27年10月31日)
売上高	16,242,297	15,290,355
売上原価	12,604,407	11,925,009
売上総利益	3,637,890	3,365,346
その他の営業収入	155,187	175,093
営業総利益	3,793,078	3,540,440
販売費及び一般管理費	3,758,400	3,551,856
営業利益又は営業損失(△)	34,677	△11,416
営業外収益		
受取利息	154	146
受取配当金	1,523	1,602
債務勘定整理益	796	1,659
保険解約返戻金	2,771	—
その他	3,010	1,613
営業外収益合計	8,256	5,022
営業外費用		
支払利息	25,368	22,697
支払手数料	8,903	8,628
その他	3,821	4,523
営業外費用合計	38,093	35,849
経常利益又は経常損失(△)	4,841	△42,243
特別利益		
固定資産受贈益	2,826	9,601
特別利益合計	2,826	9,601
特別損失		
固定資産除却損	32,686	44,700
特別損失合計	32,686	44,700
税金等調整前四半期純損失(△)	△25,019	△77,342
法人税、住民税及び事業税	5,083	5,083
法人税等調整額	△5,217	△15,144
法人税等合計	△133	△10,060
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△24,885	△67,281
少数株主利益	—	—
四半期純損失(△)	△24,885	△67,281

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年2月1日 至平成26年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年2月1日 至平成27年10月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△24,885	△67,281
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,529	△739
土地再評価差額金	—	21,573
退職給付に係る調整額	△2,374	△212
その他の包括利益合計	154	20,621
四半期包括利益	△24,730	△46,660
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△24,730	△46,660
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自平成26年2月1日 至 平成26年10月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自平成27年2月1日 至 平成27年10月31日)

当社グループの報告セグメントは、百貨店業単一であるため、セグメント情報の記載を省略しております。